

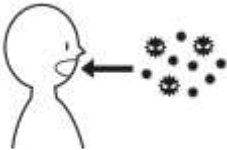
かんせんせい い ちょうえん

感染性胃腸炎について

ノロウイルスを中心とした感染性胃腸炎は、一年を通して発生しています。特に、11月に入ると増え12月には流行のピークをむかえますので、注意してください。

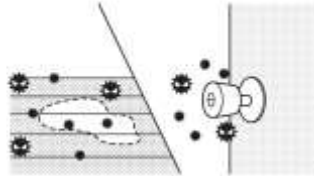
「ノロウイルス」とは

かんせんりよく つよ
感染力が強い



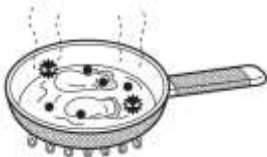
10～100個のウイルスが体に入っただけで発症します。

かんきょう つよ
環境に強い



床やドアノブなどに付いたウイルスはなかなか死滅しません。乾燥するとほこりと一緒に舞い上がり、それを吸った人が感染することがあります。

ねつ つよ
熱に強い



さっと火を通すだけでは死滅しません。食品の中心温度が85℃以上になってから1分以上加熱する必要があります。

しょうどく つよ
消毒に強い



アルコールでは消毒効果が弱く、次亜塩素酸ナトリウム液であれば十分な消毒ができるといわれています。

感染すると、1～2日の潜伏期間を経て、発熱やおう吐や腹痛、下痢などの症状が起こります。通常2～3日でおさまりますが、脱水症状を起こすこともあり、症状が出たらこまめに水分補給をすることが大切です。

ノロウイルス対策には手あらい



もちこまない ・ ひろげない ・ つけない

家に帰ったら手あらい、トイレのあとは手あらい、食べる前は手あらい

とぶつ しょうどくほうほう おう吐物の消毒方法

ようい 用意するもの

ビニール手袋（使い捨てのもの）、不織布マスク、ガウン（使い捨てのもの）、
バケツ、ごみ袋、次亜塩素酸ナトリウム（塩素系漂白剤）、ペーパータオル、ぞうきん



てじゅん 手順



※窓を開け、十分に換気をしながら行う。

- ①処理する人は、使い捨て手袋とマスク、使い捨てガウンを着用し、50倍に薄めた次亜塩素酸ナトリウム溶液を作っておく。処理をする人以外は、その場から遠ざかる。



ばい うす じ あ えん そ さん ようえき 50倍に薄めた次亜塩素酸ナトリウム溶液

次亜塩素酸ナトリウムは市販の塩素系漂白剤の成分です。
みず 2500cc に市販の塩素系漂白剤（塩素濃度約5%）の
キャップ2杯で、濃度が約50倍になります。

- ②ペーパータオルやぞうきんなどで嘔吐物を覆い、外側から
内側におけて静かにふきとる。汚物が残らないようにしっか
りふきとる。



- ③ふき取りに使ったペーパータオルやぞうきんなどは、ただち
にゴミ袋に入れ、50倍に薄めた次亜塩素酸ナトリウム溶液
を入れ消毒、密封したうえで廃棄する。



- ④嘔吐物が付着していた床などは、50倍に薄めた次亜塩素
酸ナトリウム溶液を浸したペーパータオルなどでふく。



- ⑤10分後に水拭きする。